

日本鉄鋼協会記事

第6回理事会 日時：9月8日（火）午後4・40。場所：協会々議室。出席者：塩沢会長ほか15名。

報告事項：Ⅰ．編集委員会の件。Ⅱ．鉄鋼技術講座および俵博士記念出版に関する件。Ⅲ．ゼドラチェック博士叙勲（勲三等瑞宝章）の件。Ⅳ．印度金属学会 Antia 副会長来日の件。Ⅴ．薄板の加工並びに試験に関する討論会（パリにおいて）の件。

協議事項：Ⅰ．瑞典 Hanas 氏の電気弧光炉用誘導攪拌装置に関する講演会開催の件一本会主催にて開催を決定。Ⅱ．東北支部に渡辺記念講演会開催資金交付の件一福島市および秋田市において開催の講演会に金2万円を交付に決定。Ⅲ．本多記念賞受賞候補者推薦の件一三島徳七博士を候補者に推薦することに決定。Ⅳ．大河内記念賞受賞候補者推薦の件一通産省製鉄課長と協議の上候補者を選定、本会々長と連名にて推薦のことに決定。Ⅴ．機械学会賞受賞候補者推薦の件一候補者の推薦方を編集委員方に付託したる上次回審議のことに決定。Ⅵ．第1回原子力研究総合発表会の件一共催を承諾。Ⅶ．7、8月中収支決算の件一承認。Ⅷ．7、8月中入退会その他会員異動の件一承認。

第6回編集委員会 日時：8月28日（火）午後4・30。場所：協会々議室。出席者：作井理事ほか12名。

報告事項：Ⅰ．8月号会誌完成並びに9月号完成予定の件。

協議事項：Ⅰ．8月号原稿選定の件一選定済み。Ⅱ．抄録原稿表紙の件一承認済み。Ⅲ．抄録ならびに文献略記に関する件一次回審議。Ⅳ．アブストラクト No. 8 口絵選定の件一設備ならびに建造物の写真8葉掲載のことに決定。Ⅴ．標準化文献賞推薦の件一該当推薦論文調査のうえ事務局に連絡のこと。Ⅵ．技術資料に関する件一21件執筆依頼のこと。Ⅶ．第58回秋季講演大会司会者に関する件一関西支部にて選定を依頼のこと。

鉄鋼技術講座第2巻刊行 第1巻製鉄，製鋼法に引続いて第2巻鋼材製造法の編集が完了，8月25日地人書館から発行した。

東北支部特別講演会 9月25日福島市総合職業訓練所講堂において福島地区における八幡製鉄渡辺記念特別講演会を開催，つぎの諸講師による講演が行なわれた。

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1. 砂鉄の製錬について | 東北大学工学部長 工博 的 場 幸 雄 |
| 2. 黒鉛鑄鋼について | 東北大学金研教授 理博 本 間 正 雄 |
| 3. 新らしい鋼の考え方 | 東北大学工学部教授 理博 門 間 改 三 |
| 4. キュポラ溶解の実際 | 池貝鉄工所川口工場長 吉 岡 順 |

同日午後，福島製作所，福島製鋼株式会社，福電興業株式会社，伊達製鋼株式会社の見学を行ない，終つて懇親会を開催した。

中国四国支部塑性加工理論研究会 9月7日講師として東洋鋸鋼株式会社中央研究所副所長桑原康長氏を聘し，塑性加工理論研究会を開催，はじめに桑原講師の講演があり，ついで参会者の間に熱心な質疑応答並びに討議があり研究が行なわれた。

九州支部講演大会 日本金属学会九州支部と共催のもとに9月10日第4回講演大会を八幡製鉄所技術研究所内講演室において開催した。出席者約200名。つぎの講演がおこなわれた。

- | | | |
|------------------------|----------------|-----------|
| 推進器用ニッケル，アルミニウム青銅について | 三菱造船(株)長崎造船所 | 植 田 昭 二 |
| 鑄鉄ロールの事故とその対策 | 日立金属工業(株)若松工場 | 河 原 英 麿 |
| 耐燃合金の時効とクリープ破断性の関係について | 三菱造船(株)長崎造船所 | 織 田 貞 四 郎 |
| 製鉄研究の2,3の問題 | 八幡製鉄所技術研究所 | 和 田 亀 吉 |
| ユージンセジュールネ法について | 住友金属工業(株)鋼管製造所 | 守 川 喜 久 雄 |

講演後「この天の虹」の映写があつた。

翌11日見学会開催107名が参加して八幡製鉄所戸畑製造所ならびに住友金属工業(株)小倉製鉄所の見学をおこなつた。